

公益の風 #20



東北公益文科大学 教授
阿部 公一

読者の皆様には、最初に、私の研究立ち位置を示す言葉をお伝えしたいと思います。下記の謎解きパズルは、ゼミ3年生の工藤歩夢(くどうあゆむ)さんに企画してもらい、キャラクターのイラストは、4年生の水野翔太(みずのしょうた)さんに描いてもらいました。ゼミの「年金戦隊アーンシンジャー」のキャラクターであり、インターネットで検索すると、同上タイトルの年金教育用動画(第3回「令和の年金広報コンテスト」動画部門厚生労働大臣賞受賞)を視聴することができます。

どうして公的な年金を必要とするの？



ください。次に、矢印の置かれているマス目を左から右に読んでください。読者の皆様におかれましては「こうてき(公的)の答えを導き出すことができましたでしょうか。

私的な年金があるのに、どうして政府が関与する公的な年金を必要とするのでしょうか。年金はお金であり、受け取る側からすると、私的か公的かの運営よりも、金額やその負担水準に関心が向くことから、公的な関与の必要性についてまでは、関心が薄いようです。

私的な年金に分類される個人年金は、市場原理を通じた金融保険商品であり、民間保険会社によって販売されています。たとえどんなに必要としていても、掛金を払うことができない者は購入することができません。したがって、経済的弱者の場合、商品を購入することが排除されてしまいます。民間の金融保険商品は、排他的な特質を持ち得ています。

高校の公共(現代社会)科目や政治・経済科目の中で、市場経済の仕組みや財政の役割について学ぶ機会があります。その際に、市場経済(市場原理)の仕組みに対して、どうして政府である財政の役割が必要なのかも学

びます。その政府の役割を公的年金も担っているのです。

我が国の公的年金体系は2階建て構造になっています。1階の国民年金は、日本国内に住所を有する20歳以上60歳未満の者が加入し、2階には、被用者が加入する厚生年金が用意されています。公的年金は社会保険であり、純粋な保険原理を超えて、公共政策的な役割も果たしています。

特に、国民年金では、保険料を負担することが困難な者に対して、免除や猶予の制度を用意することにより、経済的弱者の排除を防いでいます。また、少子化改善政策の役割も果たしており、厚生年金では、産前産後休業期間中及び育児休業期間中の保険料が免除されます。前者の仕組みは、国民年金にも取り入れられています。つまり、育児をしていない被保険者から、育児をしている被保険者に対する再分配的な公共政策的機能を果たしています。

しかしながら、国民年金は、保険料の未納や滞納問題等の深刻な社会的課題を抱えています。厚生労働省年金局主催の「公的年金の分かりやすい情報発信モデル事業検討会」の構成員を務めたことから、国民年金に付随する社会的課題を解決するための一手法として、年金広報政策(年金広報教育)の重要性を再認識することができました。このような経験から、社会的課題解決に向けて、主に若年層を対象に、公的年金の必要性を共感してもらえようような年金教育動画を本学から発信してきました。

その成果として、「令和の年金広報コンテスト」において、4年連続して厚生労働大臣賞を受賞しています。「国民年金加入行動啓発プロジェクト」「年金教育用動画」「年金ティベート道場」「国民年金ずぐるく」「令和の年金広報コンテスト」のキーワードをネットにて検索して頂ければ、本学からの年金広報教育活動をご確認頂けます。

謎解き?

	ち		
け	い		か
さ		と	く
	お		

パズル